

マスコミ関係各位

2020年2月18日

## 日本の大学として初！ 明治学院大学が UNICEF(国連児童基金)とインターンシップ協定を締結

2019年12月18日、明治学院大学は日本の大学として初めて、UNICEF(国連児童基金)とのグローバルインターンシップ協定を締結しました。本学の「国際貢献インターンシップ」の研修を、UNICEFのOGの方をお願いしたことがきっかけとなり、実現に至りました。

UNICEFは現在、世界の33大学・機関とインターンシップ協定を締結しています。本学が協定に加わることで、本学学生が世界130カ国以上にあるUNICEF事務所からの業務依頼のオファーに対し、選考に臨むこととなります。協定上、派遣人数とスケジュールの制限はありませんが、本学の長期派遣留学プログラム「国際貢献インターンシップ」として、2名の学生を2～6カ月間、2020年9月より派遣する予定です。活動に伴う渡航費や生活費等の一部は本学が支援します。

本学の「国際貢献インターンシップ」として、すでに行っている「国連ユースボランティア」やカンボジア・シンガポールのNPO・NGOなどへの派遣に加え、学生たちがさらに世界へと羽ばたく大きなチャンスとなります。

### ■明治学院大学「国際貢献インターンシップ」

明治学院大学では、国際センターが中心となり、本学が加盟している国連グローバル・コンパクトの理念を理解し、持続可能な成長の実現に貢献できる学生を育成するために、「国際貢献インターンシップ」を強化しています。学生たちが、幅広い教養、優れた語学力とコミュニケーション能力、そして、SDGsに示されている世界の諸問題についての知識と問題解決のために必要な思考力を向上させる機会となっています。

また、ボランティアや「仕事」の体験をする機会を提供することにより、グローバルマインドに加えて、ボランティアスピリットおよびキャリアデザインをする力の育成にもつながっています。本学には、社会福祉分野での就業や、教員として社会に貢献したい学生、国際機関や国内外のNGOで活動を望む学生が多く在学しており、「国際貢献インターンシップ」は、これらの学生のニーズをサポートして将来の目標達成に寄与しています。

### ■UNICEF(国連児童基金)

ニューヨークに本部を持つ児童福祉を推進する国連機関のひとつで、開発途上国や戦乱地域での子どもの支援や、児童の権利に関する条約の普及、親に対する啓発活動などの活動を行っています。1965年にノーベル平和賞を受賞しました。

ぜひ、この取り組みにつきまして、取材いただけますようよろしくお願い申し上げます。



明治学院大学 白金キャンパス

掲載のお問合せは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当: 圓道・小川

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <https://www.meijigakuin.ac.jp>